

# TOKYO MAIL NEWS



2月2日 東地申第44号

「2022年3月ダイヤ改正等について」の申し入れ

【上野運輸区】を行う！

2022年3月ダイヤ改正では、安全・安定輸送を確保することを前提に、一部列車の延長増発による利便性向上、各種プロジェクトの進捗とご利用状況にあわせた輸送体系の変更を行うことを目的として実施されます。

また、「乗務員の業務等の見直しについて」「東京支社における現業機関における柔軟な働き方の実現について」などの施策により、働く環境が大きく変化することは確実です。

安全・安定輸送を前提として、利便性とお客さまサービスの向上、そして組合員の安全・健康はもとより、働きがい、生きがいを実現するために、以下の申し入れを行いました。

## ～申し入れ事項～

1. 上野運輸区(仮称)設立における運転士の標準数を明らかにすること。
2. 上野運輸区(仮称)の運転士における、乗務員の業務等の見直しの変更点及び乗務員の労働時間の算定に向けた再実測の変更点について、以下の通り明らかにすること。
  - (1) 徒歩時間
    - ① 各駅の詰所から乗継箇所
    - ② 各本区から乗継箇所(準備・整理)
  - (2) 出入区における時間
3. 平日3行路・4行路・5行路は拘束時間が長いことから拘束時間を縮小すること。
4. 高崎線の籠原以北と651系1000番台の担当が無くなった理由を明らかにすること。
5. 常磐線の日中帯における土浦以北の普通列車の担当を設定すること。
6. 平平・平休・休平・休休57行路、品川駅構内56M～回56MのP入区、P出区においては、交直車であり駅構内はパンタグラフ上昇のまま留置が出来ないため、流転などの事象が発生した場合の取扱いについて明らかにすること。
7. 平平・休平13行路明け場面において、提案内容から変更があるのか明らかにすること。
8. 東北本線行路では明け場面において午前訓練が受けられないので考慮すること。

